香美市立美術館 アートの窓

香美市立美術館では、香美アートアニュアル『明日をひらく表現』を開催します。この企画展は平成25年から毎年開催しているもので、さまざまな表現に取り組んでいる高知ゆかりの若手アーティスト6人による展示です。

出品作家の**今崎順生**は、モノクロームの色彩でスピード感にあふれた魅力的な絵画を描いています。土佐山田町出身の**上島豊正**は、どこかノスタルジックな人物群像を得意とし、高知のおきゃく文化を思わせるような物語性のある世界を見せてくれます。**川原将太**は、ポップでダイナミックな絵画と陶芸を手がけ、アートを通したまちづくりを目指しています。**竹田篤生**は、彫刻による人物表現に誠実に取り組んでいます。**松田唯**は、布などの繊維を使った表現で舞台美術にも関わり、デザイン性が高い作品を制作しています。**横江孝治**は、対象を捉える絵画から発展して、妄想的なイメージのゆらぎを表現しています。

彼らの表現が明日をひらき、未来の希望へとつながることを願っています。若さあふれる大胆な作品の数々を、ぜひご覧ください。

（館長・都築房子）

出品作家によるシンポジウム
8月20日（日）14時～
作家の話が聞ける貴重な機会です。ぜひご参加ください。

香美アートアニュアル vol. 5
― 明日をひらく表現 ―

7月25日（火）～8月20日（日）
休館日／毎週月曜日（祝日の場合、火曜日が休館）

▲有象無象の祝祭／上島豊正

吉井勇記念館だより

第15回 吉井勇顕彰短歌大会作品募集

■作品募集要項

【作品】 一般の部＝1人2首まで。学生の部（高校生以下）＝1人1首。
自作・未発表のもので主題は自由。応募用紙または原稿用紙に、住所・氏名・年齢・性別・電話番号・大会当日の出欠・送迎バス利用の有無を明記すること。

【出詠料】 2首で千円（1首でも千円）。学生の部（高校生以下）無料。定額小為替または現金書留で、投稿時に納めてください。

【応募締切】
12月15日（金）※当日消印有効

【選者】 ▽玉井清弘（NHK学園短歌講座「友の会」選者・「音」選者）▽井上佳香（高知新聞歌壇選者）

【賞】 一般の部・学生の部（小学生の部・中高生の部）ごとに各賞を選出。

【入賞発表】 2月下旬

【注意事項】
◆受付後の作品の取り換え、訂正はご遠慮ください。
◆作品の著作権等一切の権利を主催者が有します。

【申込先】
吉井勇顕彰短歌大会歌会係
〒781－4247
香美市香北町猪野々514

展示解説のお知らせ

吉井勇記念館では、企画展示や吉井勇について、分かりやすく紹介しながら鑑賞していただく展示解説を行います。皆さんのご参加をお待ちしています。

【内容】 毎月第1・3日曜13時30分～（約1時間）
※申し込み不要（ただし入館料が必要です）

◆問い合わせ先 吉井勇記念館 ☎58・2220

図書館だより 市立図書館

◆図書館ボランティア募集

図書館のイベントや作業を手伝っていただけるボランティアを募集しています。主な内容は次のとおりです。

①読み聞かせ
図書館でのおはなし会やイベントなどで、絵本の読み聞かせなどができる方

②図書館の環境づくり
館内のレイアウトや展示作成等、利用者へのサービスに協力していただける方

②イベントの企画・運営
8月19日（土）に開催予定の図書館まつりをはじめ、各種イベントの企画・運営に協力していただける方

【問い合わせ先】
本館 ☎53・0301

◆キラキラ夏休みおはなし会

【日時】 7月22日（土）10時～12時
【場所】 物部支所2階
【内容】 おはなし会・プラトンボを作って飛ばそう！
【対象】 小学生
【問い合わせ先】
物部分館 ☎52・9295

◆全国コンクール課題図書

『青少年読書感想文全国コンクール』の課題図書を本館と香北分館で貸し出します。

小学校低学年の部（4冊）
▽ばあばは、だいじょうぶ▽なにがあってもずっといっしょ▽アランの歯はでっかいぞこわーいぞ▽すばこ

中学年の部（4冊）
▽くろねこどん▽空にむかってともだち宣言▽耳の聞こえないメジャーリーガー ウイリアム・ホイ▽干したから…

高学年の部（4冊）
▽チキン！▽ぼくたちのリアル▽霧の中の白い犬▽転んでも、大丈夫

中学校の部（3冊）
▽円周率の謎を追う 江戸の天才数学者・関孝和の挑戦▽ホイッパーウィル川の伝説▽月はぼくらの宇宙港

高等学校の部（3冊）
▽フラダン▽ストロベリーライフ▽犬が来る病院 命に向き合う子どもたちが教えてくれたこと

Pick Up

貘の耳たぶ
芦沢央 著
新生児の時、実母に取り替えられた航太と璃空。それぞれの親に愛情深く育てられたが事実が発覚。過ごした時間より血縁か。親を慕う子どもたちは…。

角野栄子の毎日いろいろ
角野栄子 著
『魔女の宅急便』の作者は82歳の美魔女。そのおしゃれな暮らしは人生を鮮やかに楽しく生きる衣食住のお手本です。美しく年齢を重ねた大人の本。

星に願いを、そして手を。
青羽悠 著
幼馴染の４人は大人になり再会。青春の場所である科学館閉館は夢の意義を問い、宇宙への思いを抱く人々を繋げていく。若干17歳のデビュー作。

香美市民憲章 ―平成24年4月1日制定―

前文 私たちの香美市は、美しく、豊かな自然に育まれています。
先人が築き上げた尊い文化や伝統を受け継ぎ、人々が愛と勇気を心に持ち、誰もが幸せを感じられるまちを目指し、ここに市民憲章を定めます。

本文
1、豊かな自然を守り、美しいふるさとを未来に届けましょう。
1、互いに思いやり、ささえあう、心安らぐまちにしましょう。
1、歴史に学び、伝統を守り、高め、文化の香りあふれるまちにしましょう。
1、子どもたちの笑い声は宝物、みんなで見守り育てましょう。
1、感謝の気持ちを大切に、元気で働き、仲よく住みよいまちにしましょう。

香美市イメージキャラクター